

平成29年度 第10回下野市教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 平成30年1月18日(木) 午後1時30分～午後4時12分
- 2 場 所 下野市役所3階 教育委員会室
- 3 出席委員 委員長 永山伸一
職務代理者 三橋明美
委員 熊田裕子
委員 石嶋和夫
教育長 池澤 勤
- 4 出席職員 教育次長 坪山 仁
教育総務課長 小谷野 雅美
学校教育課長 海老原 忠
生涯学習文化課長 近藤 善昭
文化財課長 山口 耕一
スポーツ振興課長 北條 均
教育総務課課長補佐 伊澤 仁一
教育総務課主幹 古橋 栄一
教育総務課副主幹 荻原 孝裕
- 5 傍聴人 なし
- 6 議 案
議案第44号 平成30年度下野市スクールアシスタント採用候補者の承認及び委嘱について
議案第45号 平成30年度下野市スクールアシスタントの委嘱について
議案第46号 平成30年度下野市教育相談員の委嘱について
議案第47号 平成30年度下野市外国語指導助手の委嘱について
議案第48号 平成29年度下野市教育委員会表彰被表彰者の決定(追加)について
- 7 協議事項
(1) 国分寺小学校及び国分寺西小学校における再編計画書(案)について
(2) 下野市小中一貫教育統括コーディネーター設置規則(案)について
(3) 下野市地域学校協働活動推進員設置規則(案)について
- 8 報告事項
(1) 教育委員会後援等の承認について
(2) 寄附の受け入れについて
(3) 第12回下野市天平マラソン大会の結果報告について
- 9 その他
(1) 第12回教育のつどいの冊子について
(2) 公民館まつりの開催について

<p>永山委員長</p>	<p>委員長挨拶 議事録署名委員の指名 永山委員長及び三橋委員 第9回教育委員会定例会議について、議事録の確認をお願いします。訂正等があれば発言を求める。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>質疑等はあるか。(特になし) 議事録はこのとおり承認とする。 次に、教育長の報告を求める。</p>
<p>池澤教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・12月15日に祇園小学校にて出前教育委員会を開催した。 ・12月16日に第1回 Pepper プログラミングコンテストをグリムの館で実施し、およそ300名の参加があった。コンテストの上位3チームは、2月11日に開催される全国 Pepper プログラミング大会に出場することになる。 ・12月20日に市役所会議室にて臨時小中学校長会を開催し、教職員の働き方改革に関する協議を行った。 ・1月6日に石橋体育センターにてグリムの里新春書き初め大会が開催され、109名の参加があった。1月21日に、石橋公民館で表彰式が予定されている。 ・1月7日に市内3か所(南河内公民館、グリムの館、国分寺公民館)で成人式を実施した。今年度の対象者は592名で、当日の参加者は487名、82%の参加率であった。同日、南河内公民館にて年輪のつどいを開催した。参加対象者は市内在住で60歳以上の方577名であり、参加者は66名、8.5%の参加率であった。 ・1月8日に第12回天平マラソン大会を開催した。詳細については、後ほど北條スポーツ振興課長より報告させていただく。 ・1月17日にグリムの館において教職員全体研修会を開催した。
<p>永山委員長</p>	<p>質疑等はあるか。(特になし) 議事に入る旨を伝える。 議案第44号から議案第48号については、個人情報が含まれていることから、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項」の規定により非公開で行いたい。各委員の意見をお伺いする。 全委員異議なし それでは非公開で行うことに決定する。 議案第44号「平成30年度下野市スクールアシスタント採用候補者の承認及び委嘱について」説明を求める。</p> <p>以下、非公開。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>ここで、会議の非公開を解く。 それでは、議案第44号は原案どおり決定する。 次に、議案第45号「平成30年度下野市スクールアシスタントの委嘱に</p>

<p>永山委員長</p>	<p>ついて」説明を求める。</p> <p>以下、非公開</p> <p>ここで、会議の非公開を解く。 議案第45号は原案どおり決定する。 続いて、議案第46号「平成30年度下野市教育相談員の委嘱について」説明を求める。</p> <p>以下、非公開。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>ここで、会議の非公開を解く。 それでは、議案第46号は原案どおり決定する。 次に、議案第47号「平成30年度下野市外国語指導助手の委嘱について」説明を求める。</p> <p>以下、非公開。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>ここで、会議の非公開を解く。 それでは、議案第47号は原案どおり決定する。 次に、議案第48号「平成29年度下野市教育委員会表彰被表彰者の決定(追加)について」説明を求める。</p> <p>以下、非公開。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>ここで、会議の非公開を解く。 それでは、議案第48号は原案どおり決定する。 続いて、協議事項に移ることを告げる。</p> <p>(1) 国分寺小学校及び国分寺西小学校における再編計画書(案)について説明を求める。</p>
<p>小谷野教育総務課長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>今年度、下野市学校適正配置推進協議会においては、昨年度3月に決定した平成31年4月の国分寺小学校と国分寺西小学校の再編が円滑に行われるよう、4回の会議を開催し各事項の協議を行い、その結果を再編計画書(案)として提言いただいた。</p> <p>本計画書は、会議の前に下野市学校適正配置推進協議会から下野市教育委員会へ提出され、教育委員会として受理したところである。</p> <p>本日は提言内容について、委員の皆様にご協議いただき、その結果を踏まえて1月30日に開催される第2回総合教育会議で再度協議し、承認をいただきたいと考えている。</p>

<p>永山委員長 三橋委員</p>	<p>以下、「国分寺小学校及び国分寺西小学校における再編計画書（案）～小中一貫教育導入の実現に向けて～」に基づき、提言内容について説明を行う。また、補足資料「H29年度 国分寺中学校区小中一貫教育実践研究（国分寺小・国分寺西小の小小連携活動）実績報告書」に基づき、国分寺小学校と国分寺西小学校が本年度に実施した連携活動等について実績報告を行う。</p>
<p>小谷野教育総務課長</p>	<p>質疑等はあるか。</p> <p>計画書（案）の4Pの開催状況について、「国分寺小学校保護者説明会」と「国分寺西小学校区の保護者・地域説明会」を開催したとあるが、その時の様子についてお伺いしたい。</p> <p>8月26日に開催した国分寺小学校保護者説明会では、夏休み期間中であったが、約30名の参加者があった。その際、「もっと早く再編ということがあっても良かったのではないか、なぜ今の時期になったのか。」とのご意見をいただいたため、「国分寺西小学校区の地域の方々の意見もあり、まずは小規模特認校として子どもたちを増やすということで取り組んできたところであるが、結果として人数の増加が見込まれなかったことから、再編することになった。」と回答させていただいた。他には「国分寺西小学校の児童はどのような方法で国分寺小学校まで通学するのか。」との意見があり、「スクールバスを利用することになる。」と回答させていただいた。</p>
<p>三橋委員</p>	<p>12月26日に開催した国分寺西小学校保護者・地域説明会では、保護者と地域の方々を合わせて25名の参加があった。その際、ご意見のほとんどがスクールバスについてで、「スクールバスは何年くらい運行していただけるのか。」や「1年で打ち切られて、急にスクールバスを廃止すると言われても困る。」、「国分寺西小学校区に限定して運行することになるが、国分寺小学校の中でも遠距離から通学している児童がいるので、今後、不平不満が出てくるのが懸念される。」等のご意見があった。スクールバスについては、「国分寺西小学校の再編が起因しており、子どもたちの安全確保を図るためにスクールバスを運行するため、当面の間運行するが1年間という限定的なものではない。国分寺西小学校以外で長距離の児童については、十分に状況をみながら検討していく。」と回答させていただいた。</p>
<p>小谷野教育総務課長</p>	<p>交流などについては十分にやってきているとのご理解をいただいたところであるが、「国分寺西小学校の保護者が国分寺小学校に出向いて、子どもたちの授業を参観できるように配慮してもらいたい。」とのご意見もいただいた。国分寺小学校長と協議し、7月や12月～1月に行われる交流授業などに保護者が参観できるよう、計画書（案）に内容を盛り込ませていただいた。</p> <p>既に、国分寺小学校の中には遠距離から通学している児童がいて、もしかしたらスクールバスに乗れるのではないかとのお憶測的な意見が出ていると聞いている。</p> <p>国分寺小学校で説明会を行った時には、そのようなご意見もなく、学校長の方にも話はあがっていないようである。計画の中でもスクールバスの運行は、国分寺西小学校区と限定している。今後、このような意見が出た場合、</p>

熊田委員	<p>誤解が生じないように行政として丁寧に説明し、また、学校長から保護者へ説明してもらおう等、早い段階でご理解がいただけるようにしていきたい。</p> <p>スクールバス運行の中で、欠席した際の行き違いが生じたりすると、保護者が不安になってしまうと思うので、そのようなことがないように対応していただきたいと思う。</p>
小谷野教育総務課長	<p>これから実際のルートやアクセスポイント等、保護者とも協議をしながら決定していきたいと考えている。その際、子どもたちの欠席等の確認方法についてもこれから検討していきたい。</p>
永山委員長	<p>本市としてもスクールバスの運用は初めてだと思うので、くれぐれも綿密に計画を立てていただきたい。</p> <p>他に質疑等はあるか。</p>
熊田委員	<p>計画書（案）5Pの「（1）平成29年度の取組状況」の3行目について、「取組んでいる」との表記になっているが、動詞なので「取り組んでいる」に訂正した方が良いと思う。また、9Pの「学校備品の移動及び記念品の整理・保存について」の6行目に「ヒストリー」とあるが、8Pの「閉校式典等について」では「歴史」となっているので、「歴史」に統一しても良いのではないかと思う。</p>
小谷野教育総務課長	<p>ご指摘のとおり修正させていただきたいと思う。</p>
永山委員長	<p>他に質疑等はあるか。（特になし）</p> <p>次に、（2）下野市小中一貫教育統括コーディネーター設置規則（案）について説明を求める。</p>
海老原学校教育課長	<p>【説明要旨】</p> <p>小中一貫教育推進体制における小中一貫教育統括コーディネーターの位置づけについて説明を行う。</p> <p>現在、小中一貫教育コーディネーターを教務主任に、小中一貫教育推進委員を学習指導主任等に位置付け、中学校区ごとにこれらの方々を中心として推進にあたっている。</p> <p>更に、各中学校区に担当指導主事を配置し、進行状況に応じた指導・助言も行っている。小中一貫教育は、平成31年度全面実施の予定であるため、次年度は、小中一貫教育に向けての動きが本格化する。小中一貫教育の日を2か月に1回設け、中学校区ごとに会議を行っていく予定でもある。そのために、全体を統括して状況に応じコーディネートしていく存在が必要となるため、統括コーディネーターを設置し、学校教育課長、課長補佐の指示を受けて職務にあたるという体制としたい。</p> <p>また、市全体の小中一貫教育の方向性を協議するとともに進捗状況を管理する下野市小中一貫教育推進協議会を設置したいと考えている。</p> <p>以下、小中一貫教育統括コーディネーターの職務内容及び設置規則（案）の詳細な説明を行う。</p>
永山委員長	<p>質疑等はあるか。</p> <p>コーディネーターには、どのような人を想定しているのか。</p>

海老原学校教育課長	小学校、中学校それぞれの学校を管理・経営した経験のある方を想定している。
永山委員長	退職された校長先生のような方を想定しているという理解でよろしいか。
海老原学校教育課長	ご指摘のとおりである。
永山委員長	第5条に規定している「上司」とは誰を指すのか。
海老原学校教育課長	上司については、学校教育課長、課長補佐を考えている。
永山委員長	上司という文言では、曖昧になってしまうので、ここは「教育委員会」の方が良いのではないか。
石嶋委員	第5条第3項の職務上という文言についても併せて整理した方が良いのではないか。
海老原学校教育課長	ご指摘を踏まえて、もう一度、検討したいと思う。
三橋委員	第8条からは、統括コーディネーターは1名と読める。実際何名を想定しているのか。
海老原学校教育課長	1名を想定している。
永山委員長	第8条(3)は、減員がないのであれば必要ないのではないか。
池澤教育長	第8条(3)の部分は削除して良いと思う。
	また、先の第5条については、「学校教育課に所属し、上司の指導監督を」としてはどうか。
永山委員長	具体的に表現するなら「教育委員会学校教育課の指導監督を」としてはどうか。
池澤教育長	委員長のご提案のとおりで良いと思う。
永山委員長	通常、「教育委員会が必要と認める場合は、別に定める」といった条文を目にするが、この部分はなくでも良いのか。
熊田委員	第8条のほかに、第3条第3項にも解囑について述べているので、重複しているのではないか。
永山委員長	これらを含めて、もう一度検討いただき、再度教育委員会にかけていただきたい。
熊田委員	この規則は、議案として何月頃に提出するのか。
海老原学校教育課長	条例改正も絡むため、議会承認後となる3月教育委員会に上程したいと考えている。併せて、統括コーディネーターの委嘱についても審議いただきたいと考えている。
永山委員長	他に質疑等はあるか。(特になし) ここで暫時休憩とし、午後3時25分より開始する。
	続いて、(3)下野市地域学校協働活動推進員設置規則(案)について説明を求める。
近藤生涯学習文化課長	【説明要旨】 平成27年12月の中央教育審議会から地域と学校が連携・協働し、幅広い地域住民や保護者等の参画により地域全体で子どもたちの成長を支え、地域を創生する「地域学校協働活動」を全国的に推進するとの答申があった。

<p>永山委員長 石嶋委員 近藤生涯学習文化課長 熊田委員 池澤教育長</p> <p>永山委員長 池澤教育長 熊田委員 池澤教育長</p> <p>三橋委員</p> <p>池澤教育長 熊田委員 永山委員長</p> <p>石嶋委員 永山委員長</p> <p>小谷野教育総務課長</p>	<p>これを受けて、平成29年3月に社会教育法が改正され、第5条第2項で「地域学校協働活動」、第9条の7で「地域学校協働活動推進員」が規定された。</p> <p>法の改正に伴い、地域学校協働活動を推進するため、下野市地域学校協働活動推進員設置規則を制定するものである。</p> <p>推進員は、地域と学校をつなぐコーディネーターの役割を担い、地域住民と学校との情報共有に向けた橋渡しや地域住民等への助言を行っていくものである。</p> <p>以下、下野市地域学校協働活動推進員設置規則（案）について、資料に基づき説明を行う。</p> <p>第10条における文言については、先ほど協議事項（2）でもご指摘があったので、内容を精査したいと思う。</p> <p>また、報酬条例が絡んでくるため、内容を修正した上で、次回2月の教育委員会で再度協議をいただき、3月の教育委員会に議案として上程したいと考えている。</p> <p>質疑等はあるか。</p> <p>勤務日数等はどうなっているのか。</p> <p>月3日程度を予定している。</p> <p>推進員はどこに出勤（勤務）するのか。</p> <p>当面の間は、社会教育指導員を充てる予定のため公民館となるが、今後地域の方を充てる場合には、変わってくるかもしれない。</p> <p>公民館に行けば推進委員がいるというイメージでよろしいか。</p> <p>ご指摘のとおりである。</p> <p>推進委員は、月3日しかないという理解でよろしいか。</p> <p>社会教育指導員としての勤務日数である13日に3日を加えて16日となる。その内の3日を推進員としての職務を行っていただくことになる。当初は、学校と社会教育を熟知している方でないと難しいと思うので、現時点では、社会教育指導員が適任であると考えている。</p> <p>これは、学校運営協議会のマニュアルにあった総括コーディネーターを指しているのか。</p> <p>ご指摘のとおりである。</p> <p>第10条にある「職員の職全体の不名誉となる」とはどういうことか。</p> <p>第5条の資格の中で社会的信望がある者となっており、品位を害するという意味であると思うが、分かり易い言葉にしていきたい。</p> <p>第6条にある「再任は妨げない」は「再任を妨げない」ではないか。</p> <p>これらの文言整理をした形で次回の教育委員会にかけていただきたい。</p> <p>次に、報告事項に移ることを告げる。</p> <p>（1）教育委員会後援等の承認について説明を求める。</p> <p>【説明要旨】</p> <p>「下野市教育委員会後援等承認一覧」に基づき、1月現在で2件の承認をした旨の報告を行う。2件とも後援でいずれも前年度実績がある団体である。</p>
--	---

<p>永山委員長</p> <p>小谷野教育総務課長</p>	<p>以下、承認をした行事内容等について説明を行う。 質疑等はあるか。（特になし） 続いて、（２）寄附の受け入れについて説明を求める。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>【説明要旨】 株式会社フレンドから今年度２回目となる車イス１台の寄贈があり、文化財課で受け入れを行い、風土記の丘資料館で使用する旨の報告を行う。 また、教育事業への使途を希望とするふるさと納税４件の報告を行う。</p>
<p>永山委員長</p> <p>北條スポーツ振興課長</p>	<p>質疑等はあるか。（特になし） 次に、（３）第１２回下野市天平マラソン大会の結果報告について説明を求める。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>【説明要旨】 平成３０年１月８日（月）に開催された天平マラソン大会について、資料に基づき、報告を行う。 エントリー数１，９３２名、当日参加者１，７０４名、参加率８８．２％であった。今回は、高齢者及び近隣市町の小学生の参加が目立った。</p>
<p>永山委員長</p> <p>古橋教育総務課主幹</p>	<p>質疑等はあるか。（特になし） 続いて、その他に移ることを告げる。 （１）第１２回教育のつどいの冊子について説明を求める。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>【説明要旨】 １月２７日（土）に開催する「第１２回下野市教育のつどい」の冊子を作成したため、配付させていただく。 以下、冊子に基づき当日の役割分担や流れ等について確認を行う。</p>
<p>永山委員長</p> <p>近藤生涯学習文化課長</p>	<p>質疑等はあるか。（特になし） 教育のつどいについては、皆様のご協力をお願いしたい。 次に、（２）公民館まつりの開催について説明を求める。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>【説明要旨】 公民館で活動している各種講座・自主サークルの発表の場として、公民館まつりが市内４公民館で順次開催される旨の報告を行う。開催日程は以下のとおり。 国分寺公民館まつり：２月３日～４日 南河内公民館まつり：２月１０日～１１日 石橋公民館まつり：２月１７日～１８日 南河内東公民館まつり：２月２４日～２５日</p>
<p>永山委員長</p> <p>古橋教育総務課主幹</p> <p>小谷野教育総務課長</p> <p>永山委員長</p> <p>熊田委員</p>	<p>質疑等はあるか。（特になし） 以上で全ての案件が終了となるが、事務局より報告等があれば願います。 教育委員会と市Ｐ連との懇談会の日程や懇談テーマについて説明を行う。 １月３０日（火）１０時より総合教育会議を開催する旨の説明を行う。 その他、委員より報告等があれば願います。 学校訪問の際にグループごとで意見交換会を行っているが、内容や情報など教育委員会で確認する機会を設けた方が良いのではないかと。</p>

永山委員長	懇談を中心とした意見交換会であるため、全て記録を残すというのは難しいのではないかと。
小谷野教育総務課長	今まで教育委員会への報告は実施していないが、情報を共有しなければならぬ案件が出た場合には、報告させていただければと思う。
永山委員長	委員と事務局で必要と認める案件が出た場合には、報告を行うということによろしいか。
	(異議なし)
	次回の教育委員会は2月15日(木)の午後1時30分の予定とする。 本日の議事日程は全て終了した旨を告げ、午後4時12分閉会。